



基地司令官環境方針

米海兵隊太平洋基地の任務において、自然環境はもっとも重要です。米海兵隊太平洋基地の環境方針は、海兵隊の戦略的責務を強化することを目的としています。その強化に不可欠なものが、自然環境です。私たち海兵隊は、環境関連法規の遵守、自然環境の効率的な管理、そして地域社会の関心を統合していきます。また、以下に示した方針に忠実に取り組み、施設内の土地、水、大気、文化財等資源の保護及び保全します。

- 全ての適用される環境関連法規、最終管理基準(日本国内では JEGS が該当)、規則及び方針を遵守します。
- 汚染防止と廃棄物削減のために排出抑制とリサイクルを実行します。
- 自然環境の保全と文化財の保護に努めます。
- 持続可能性を実現するための取り組みを精力的に実施します。
- 環境への負荷を抑えることで、任務に与える影響を最小限にします。
- 上記全ての方針の有効性を検証することにより、それらを改善することや最高水準の成果を確かなものにします。

作戦即応能力は海兵隊の真髄であり、その即応能力及び訓練環境の維持・向上を図るために環境関連法規を遵守していくことは重要です。米海兵隊太平洋基地は、効果的且つ効率的な環境マネジメントシステム(EMS)を通じてその成果を高めることを約束します。環境について学び理解し、保全して下さい。そして、環境の維持と共に、あらゆる状況下でも引き続き任務を遂行し達成して下さい。

Semper Fidelis,

JOAQUIN F. MALAVET
MAJOR GENERAL, U.S. MARINE CORPS
COMMANDING GENERAL, MARINE CORPS INSTALLATIONS PACIFIC